

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp

「つながり」という未来づくり



平成30年新年互礼会

年頭の挨拶

広島県印刷工業組合

理事長 中本 俊之

来賓挨拶

衆議院議員 政務調査会長

中国経済産業局 局長

広島県知事

広島市長

岸田 文雄 様

波留 静哉 様

湯崎 英彦 様

松井 一貫 様

第39回 呉支部新年互礼会

第45回 備後印刷産業新年互礼会

第3回 支部長会議

技能検定製版職種(DTP作業)学科研修

事務局だより ●組合の動き

「とんどまつり」(1/14 厳島神社前の浜にて)

「とんど焼き」とは小正月(1/15)の行事で、正月の松飾り・注連縄・書き初めなどを家々から持ち寄り、一箇所に積み上げて燃やすという、日本全国に伝わるお正月の火祭り行事です。神事から始まったのではありませんが、現在では宗教的意味あいも少なくなっています。

一般的には、田んぼや空き地に、長い竹や木、藁、茅、杉の葉などで作ったやぐらや小屋を組み、正月飾り、書き初めで飾り付けをしたのちそれを燃やし、残り火で、柳の木や細い竹にさした団子、あるいは餅を焼いて食べるという内容で1月15日前後に各地で行われます。

地域によって呼び名がいろいろあり、例えば、どんど、どんどや、とんどさん、しんめいさん、道祖神祭り、さいと焼き、かんじょ、おんべ焼き、おわんとり、御柴灯など。

平成30年 新年互礼会

広島県印刷工業組合主催・印刷関連団体共催による平成30年新年互礼会が『「つながり」という未来づくり』をスローガンに1月5日(木)午後6時からリーガロイヤルホテル広島で、ご来賓、組合員、関係団体より約250名が出席し盛大に開催された。

司会はおなじみの明るく爽やか、そして絶妙なトークの北山美砂子さん。まず参加者全員の国歌「君が代」斉唱で開会した。

はじめに、広島県印刷工業組合中本俊之理事長より新年のあいさつ。つづいて、来賓を代表して中国経済産業局長 波留静哉様、広島県知事 湯崎英彦様、広島市長 松井一實様から祝辞をいただいた。そして、来賓13名紹介の後、昨年末に広島県議会議長になられた広島県印刷工業組合顧問 山木靖雄様の乾杯にご発声をいただき、祝宴開始。

宴たけなわのころ、恒例の福引が担当の県工組青年部メンバーの進行により賑やかに行われた。壇上で高山陽子さん、北山司会者により抽選を行い、下で賞品受け渡



しに青年部がズラリと勢揃い。来場者は番号を呼ばれると、喜び一杯で賞品をいただいた。今年の幸運くじの特等賞(ケルヒャーの高圧洗浄機)は中本理事長が抽選引きを行い、(株)インパルスコーポレーションの後藤明義社長に当たった。後藤社長は、「今年は幸先よくスタートが切れ運が向いています、頑張ります」と喜びを語られた。

福引の最中に公務でお忙しい中、衆議院議員・政務調査会長 岸田文雄様が到着され祝辞をいただいた。岸田政務会長は外務大臣の職に就かれてから平成24年以来的出席で6年振りになる。会場は一瞬静まり返り静寂の中お話しされたのが印象に残った。

最後は、広島県洋紙商連合会会長 櫻井文晶様が、「今年も参加者の皆さまに幸多かれと願ひまして、三本締めをさせていただきます」と挨拶され互礼会は幕を閉じた。



伝えたい
情報を、
印刷という
カタチで
表現します。
デザインを
メインに
載せて。

NUMAIN

株式会社 沼田総合印刷

〒731-3271 広島市安佐南区沼田町阿戸657-1
TEL. 082-839-2500 FAX. 082-839-2828
e-mail. mail@numain.co.jp
<http://numain.co.jp>

ホームページ
リニューアル
しました!



当社発行のフリーマガジン

Ohh!toku

オートク 検索

GOLFFAN

GOLF FAN 検索



総合印刷 各種情報誌発行元

広島印刷株式会社

〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-4

TEL.082-277-6050 FAX.082-277-9880

<http://www.ohh109.com/hiroin/> E-mail: ohh109@ohh109.com

年頭の挨拶

「つながり」という未来づくり

広島県印刷工業組合

理事長 中本 俊之



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられましたこと、心よりお慶びを申し上げます。昨年は印刷組合運営に格別のご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。本年も昨年と同様、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いをいたします。

さて、昨年は 2012 年 12 月に始まった今の景気回復が、いざなぎ景気を越えて戦後 2 番目の長さになったとニュースがありました。そして広島では、マツダがトヨタ自動車と資本提携、アメリカに新工場を建設予定、9 月には、広島カープの 37 年ぶりのリーグの連覇、その経済効果も 350 億円と聞いております。我々印刷業界も、今年こそ、その恩恵にあずかりたいものです。

しかし一方では、人口減少による労働力不足が問題。成長力を高めるには生産性向上が必要、その 1 つの道しるべとして、経済産業省からコネクテッドインダストリーズが発表となりました。さまざまなつながりが新しい価値を生み出し、そして、今まで対立や独立していた関係が融合して変化を起こし、新しいビジネスモデルが誕生、これがコネクテッドインダストリーです。さまざまなつながりが想定されるなかで、忘れてならないのは、やはり人と人のつながりであると思います。そう思った思いのなかで、今年のテーマは昨年と同様「『つながり』という未来づくり」とさせていただきます。

印刷産業のコネクテッドインダストリーズとは 3 つあります。まず 1 つは、印刷事業の企業間連携。企業間アライアンスでデータの連携や、資材の共同仕入れがこれにあたると思います。2 つ目は、印刷事業の前後にある事業の発掘。IT 活用がそれにあたると思います。そして 3 つ目は、印刷事業以外の新しい事業の構築。例えば、AI や、VR の事業の参入と思います。

これら 3 つの実現をするためには、IoT の活用が必要です。IoT はまだあまり馴染みがない言葉かもしれませんが、1 つ事例を申しますと、建設機械のコマツがコムトラックスという車両管理ソフトを発表しております。GPS を搭載した建設機械が世界に 30 万台あるそうですが、どの機械がどこの国にあって、そしてそのエ

ンジンがいま稼働しているのか止まっているのか、また燃料があとどれくらい残っているのか、昨日どれくらい仕事をしたのか。そういうものがコマツのオフィスで一元管理をされているそうです。そして、大きなアドバンテージを得ていると聞いています。もっと身近なところで例を申しますと、Google Home という AI スピーカーがあり直接話しかけ、お願いをすることによって即対応してくれる、まさに夢のような話ですけれども、これも IoT の 1 つの事例であろうかと思います。

一昨年ドイツで開かれました drupa で、第 4 次産業革命と言われるインダストリー 4.0、そして IoT が進むなかで我々印刷会社のあるべき姿を示す、そういったものがありました。狩猟社会から農耕社会へと移り、第 1 次産業革命では機械や蒸気、いわゆる動力。19 世紀に第 2 次産業革命、電気や科学技術の発展。20 世紀は第 3 次産業革命、自動化を進めるためのコンピューターの社会へ移ります。そして、これから来ようとしているのは、AI、または IoT を使った第 4 次産業革命です。しかし、我々情報加工業として、この自動化をもっともっと整理をしていかなければ、次のステップには行けないと思っております。

我々の会社で、例えば、印刷工程のデジタル化であったり、管理部門のデータ化、いわゆる見える化がもっと必要になります。これは、我々の組合員の仲間が実践を多くしております。そして、メーカー、ベンダーさんをはじめ、関連業界のパートナーがたくさんいらっしゃいます。我々仲間がしっかりとつながって、一緒に汗をかこうではありませんか。我々の印刷業界が人々の暮らしになくてはならないもの、そして人々の生活を豊かにする産業であるということを自覚する。今まさにその時ではないでしょうか。

終わりに今年も 14 回目となります「夢メッセ」を 10 月 26、27 日に行う予定です。今年から会場を広島ガーデンパレスに移し、心機一転、よりよい「夢メッセ」を目指して頑張ってまいります。この夢メッセが 1 つでも多くのつながりを作り、そして我々印刷業界が、夢のある産業であると発展をしていくきっかけになれば幸いです。輝かしい 2018 年を祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

関連団体の情報・人材・制度等の共有化を有効に!!

衆議院議員 政務調査会長
(自由民主党広島県支部連合会会長)

岸 田 文 雄 様



私も 5 年ぶりに外務大臣でない新年を迎えており、大変新鮮な思いで新しい年を迎えましたが、25 年前に衆議院初当選以来、毎年のようにお招きいただいたこの新年互礼会。今年こそ是非、駆けつけさせていただこうと思い、ようやく今飛行機を乗り継いでこの会場に着かせていただいた次第でございます。

新しい年、どんな年になるのか、いろんなことが言われていますが、年明け早々株価も 26 年ぶりに 2 万 3000 円台を超える、また、初売りも去年と比べましてもずい分調子がいいようでございます。数字的には、これからの 1 年、期待を持っていいのではないかなと思うような数字が次々と報じられています。ただ、この数字の裏には何があるかを私たちはしっかり見ておかなければなりません。たしかに、こうした素晴らしい数字が次々と報じられること、これは大変歓迎すべきことですが、その裏にある社会の在り様、ソサエティー 5.0 とか第 4 次産業革命とか、生産性革命、IOT だとか AI とかロボットとか、やはりこの数字の裏には、今まで私たちが考えてもみなかったような社会の変化が存在するわけで

す。そして、この変化はこれからもどんどんと続くと言われています。これから私たちの社会がどっちに行ってしまうのか、これをしっかりとみんなで見ていかなければなりません。

今年は戌年ですが、犬の嗅覚は、人間の 1 億倍というすごい嗅覚だそうであります。犬は、この嗅覚でもって目標をしっかりと探します。是非、この犬の嗅覚をもって私たちの未来はどっちなのか、これをしっかりと見ていかなければなりません。ただ、一人ひとりによって、あるいは一つひとつの企業によって、この犬の嗅覚を得るというのは、これはとても難しい至難の業だと思います。だからこそ、この印刷工業組合、あるいはこの関係団体の皆様方、こうした皆様方が集まって、情報ですとか、人材ですとか、あるいは制度を共有することによって、未来がどっちなのかをしっかりと確認することができ。こうした団体のありがたみは、そういったところに出てくるのではないかと思います。是非、今日印刷工業組合、そして関係団体の皆様方、こうしてお揃いですが、それぞれの絆をしっかりと大事にされまして、自分たちの会社はどっちに行くのか、自分たちの団体は、業界はどっちに向かっているのか、これをしっかりと確認したうえで、素晴らしい 1 年を迎えていただければと心からご祈念申し上げます。

人づくり革命、生産革命の両輪に様々な施策展開を!!

中国経済産業局 局長
波 留 静 哉 様



皆様、明けましておめでとうございます。

経済状況は、非常に長い期間回復基調ですが、なかなか実感できないという話があります。人手不足というのが非常に顕著になってきており、そういう面で見れば、確実に回復基調の中にあり、もしかすると戦後最長の回復基調になるのではないかと期待しています。

そうした中、政府として昨年 12 月に新しい経済政策パッケージを閣議決定し、その中で、人づくり革命、また生産性革命の両輪にさまざまな施策を展開していきます。

その方針に従い、経済産業省とし特に生産性革命の方を主に、例えば企業の方が賃上げをしやすい、また、生産性を高め設備投資がしやすいような、さまざまな施策を展開するよう考えております。また、最近よく問題になる経営者の高齢化、事業の承継が円滑に進むような施策の展開も進めます。また、コネクテッドインダストリーの実現のためにも、例えば IOT さらには AI、ロボット等々を導入するにあたっての支援も展開していく予定です。

また、地域は昨年 7 月に地域未来投資促進法が施行さ

れ、その地域の持っている特性に応じた成長が期待できる取り組み、それに対して支援を行なっていく。これには、道府県 45 から 144 の基本計画がもう既に出てきており、それに基づいて今後さまざまな事業が展開されていくと考えています。そういう形で、さまざまな点、いろんな施策を講じながら、地域の活性化に努めてまい

る所存です。
印刷産業は非常に歴史の長いものであり、人々の情報の伝達手段としてさまざまな時代の要請に応じて対応を変えてこられたと。最初、活版印刷工業組合で昭和 15 年に設立され、そのあと 33 年に今の体制に、まさに 60 年前ということで戊戌の年に今のかたちにされたとお聞きしております。そういう面で見れば、今年と同じ干支になりますけれども、変化という観点からみるとまさにその時に変わられたし、これから先も新しいイノベをどんどん取り入れていただいて、新たな事業を展開していただくということを期待しているところです。

本年もよろしくお願いいたします。



人手不足を考慮した付加価値サービスを展開!!

広島県知事

湯崎 英彦 様



皆さま、明けましておめでとうございます。

さて、景気は比較的広島県内上向いております。人手不足は有効求人倍率1.92で、11月の数字ですがあらわれており、非常にいま人を確保するのが大変であるというところではあります。いま、逆にこれが大きなチャンスでもあり、県内のさまざまな業種が企業業績も好調であるということから、これは印刷物も増えるのではないかと考えられますし、これを機にやはりいかに省力化をしていくか、あるいはその付加価値を高めるサービスを展開していくかという、この人手不足だからこそ展開していくドライブと言いますか、それがかかっていきやすいということかと思えます。このチャンスに大きく、このま

さに変化の年にふさわしい変化を遂げていただければと思います。

広島県では、昨年、議会が主導で広島県中小企業振興条例というものも成立しており、来年度からその本格的な運用が始まります。私どもも、中小企業を支援、さまざまなかたちで進めてまいりたいと思いますし、いま申し上げたようなITとかIOTとかAIといったような活用も、県としても皆様に勧められるように施策を工夫して展開をしてまいりたいと思っています。国、あるいは県の関係で言えば産振興、私もそういった施策があると思いますので、連携しながらまた適切な施策も見つけていただいてご活用いただければと思います。

最後になりましたけれども、本年が皆様にとりまして輝かしい1年、幸多き1年になること、また、広島県印刷工業組合、また、関連団体のますますのご発展、繁栄を心からお祈り申し上げましてごあいさつと代えさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

「つながり」は印刷業でも広島市においても大事なキーワード！

広島市長

松井 一貴 様



皆様、新年明けましておめでとうございます。

最近の経済情勢は、既にもうご挨拶のなかにありましたが、そのなかで特徴的なことを申し上げますと、住宅あるいはその設備への投資、これが穏やかに増加している状況でして、ただこれは個人消費に直結しない。持ち直しはしておりますけれどもまだまだという中で、穏やかな回復基調であるけれども、という言い方でありませう。そして、経済指標の中で言われた人手不足が全国的に続いている。そういう意味では、依然として経済環境が不透明というような言い方をしても差し支えない状況にあります。

その中で、先ほど来ありますAIとかIOT、こういった新たな技術革新が注目を集めていますが、これらがもたらす変化、こういったものをよく見極めたうえで消費者のニーズ、あるいは産業構造、これらもどう影響するかということについてもしっかりと調べ上げていくことが本当に重要な状況になっていると思います。先がなかなか読めない状況かなという思いであります。

こうしたなかで貴組合におかれましては、この現状のなかでのまず目的意識づくり、つまり『「つながり」という未来づくり』ということをやテーマといたしまして、人と人とがつながることの大切さ、これを十分に捉えられ、業界全体としての発展を目指しておられるという受

け止めであります。組合員同士が顧客の皆さんとのまずつながりをしっかりしたうえで、思いを形にして伝えるという情報コミュニケーション、この産業であります印刷産業が、こういった世の動きのなかで新たな魅力と価値を創造される産業として発展していくことが何よりも求められていると思います。

広島県印刷工業組合がより一層の発展をされること。そのためにここにおられる皆様方の一致団結した行動と、コミュニティづくり、それが欠かせないのではないかなと思っています。このコミュニティに関しましては、町づくりという行政を進める本市にとっても欠かせないワードリングでありまして、人と人とのつながり、あるいは組織と組織のつながり、これをしっかりとしたものにしていくということが欠かせないと思っています。

近隣の23の市町と連携して「200万人の広島都市圏構想」の実現に向けて取り組んでおりますが、これはコミュニティ再生という言い方にしてもかまわない、そんな試みであり、今年で3年目を迎えることになっております。より一層この取り組みを深めることによって、圏域内経済の持続的な発展をまずやっていきたい。これは、業界の発展にも欠かせない、つまり今おられる方々の情報交換、交流をしっかりとすること。ある意味経済循環をこの中でもやっていくということをやまず手始めにしながら、新たな展開をみんなで考えていくということが重要であります。是非とも、こういった思いを共通できる状況ですので、皆様方引き続きのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第39回 呉支部 新年互礼会

1月6日(土) 18:30より呉阪急ホテルに於いて第39回呉支部新年互礼会を開催いたしました。広島県工組より中本理事長、中川副理事長、また関連業者を代表して㈱豊田紙販売の豊田様をご来賓としてお招きし、総勢45名での宴の始まりです。司会は今年も広島テレビ各局でリポーターをされている呉市在住の勝さんにお願しました。元気な声で最初から引き込まれていきます。

高山支部長の挨拶から始まり、中本理事長に祝辞をいただき、㈱豊田紙販売の豊田様の乾杯のご発声で始まった宴は、5年連続で広島国際大学の吹奏楽部の方たちの演奏で、最初から盛り上がりました。各年代に合わせて幅広いジャンルの曲目を演奏していただきましたが、今年は懐かしのメロディが多く、皆さんが口ずさんでおり和やかな雰囲気でした。

お酒も進み、みなさんの顔が少しずつ赤くなり、宴たけなわの頃、呉支部恒例の抽選会です。若手代表の松広印刷(株)社長の松広さん、㈱呉精版印刷の高山陽子さんの(迷)コンビで、抽選会は会場全体を虜にして進んでいきます。呉阪急ホテルさんにご協賛頂いた食事券や、各種商品券を賞品として合計20名の方に当たる確率の高い抽選会ですが、最後の1等は㈱コニカミノルタジャパンの須澤さんが当たり、「年の初めから良いことが起こりました今年1年素晴らしい年になればうれしいです」と壇上でご挨拶をされ抽選会が締めくくられました。

最後は㈱ユニックス社長の宇都宮さんに「皆さんで協力をして良い年にしましょう」と締めいただき、とても充実した新年互礼会を終えることができました。

ご出席頂きました皆様誠にありがとうございました。

(当田)



【高山呉支部長挨拶】

新年明けましておめでとうございます。

新年早々、総勢で45名の皆様と一緒に、呉支部「新年互礼会」を開催させて頂けることは、誠に嬉しいことと存じます。

世界情勢は、度重なる北朝鮮からのミサイルの発射、中国の海洋進出など、日本が脅威の渦中にあることが広く認知された年ではなかったでしょうか。特に呉は、海上自衛隊総監部があることもあり、呉を拠点とする艦艇が増加し、自衛官も千人増員となり、ひしひしとその脅威を感じるようになりました。この脅威が深刻化すれば、日本やアメリカを直撃し世界経済の減速は否めません。

日本経済は、人手不足が深刻化したことによる「働き方改革」なるものが、政府から打ち出されました。大企業では、早速に対策を取られています。企業の99パーセントを占める中小企業でどの様に落とし込むかが、この改革の肝になるのではないのでしょうか。また、AIを有効利用して人手不足を補うことが指南されていますが、これも活用の方針や資力がいる話で、日々、情報を得て勉強をしていかなければなりません。印刷業界も人手不足が始まっており、限りのある人力・資力の中でどう対応すべきか、私も悩み考えているところです。従前とシステムや方針を変えていかなければならない今日ですが、一つ変わらないことは人とのつながりです。

正直、印刷の仕上がりは同じ機械であれば、どこで制作しても品質は同じです。そこに付加価値を付けるには、お客様が何を求めているかを丹念にお伺いし、希望に沿った、気持ちに寄り添った、製品を提供することではないのでしょうか。ここで人間力、コミュニケーション力がある企業がAIを上手く使いこなし、生き残っていくのではないかと思います。昨年に引き続いてのテーマ「つながり」という未来づくりは、まさに人間力を考えさせられる良い機会になると思います。

また、今年の夢メッセは10月26日・27日開催の予定です。皆様方、多数のご出席を頂けることを願っています。

「つながり」ですが、呉支部が発足して60年となります。我々組合員は60年分の一致団結し、この1年を頑張つてゆきたいと思います。

最後に、皆様方のご健勝とご繁栄を心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



あらゆる製本機材の御用命は
有限会社 楠川研磨所

勝田製断裁機
丸山製針金綴機
此花マーブル貼機
福田刃物断裁包丁

広島市南区宇品東2-8-27
TEL (082) 251-6761
FAX (082) 251-7575

刷版・フィルム出力可能な
処理液・廃液^{ゼロ}の
パーフェクトプロセスレスCTP



Thermal
Digiplate
TDP-459II/324II

ダイヤモンド株式会社
DIAMIC

広島営業所 広島県広島市南区段原2-5-9 ☎082-567-9700

第45回 備後印刷産業 新年互礼会

第45回備後印刷産業新年互礼会を1月11日(木)午後6時から福山ニューキャッスルホテルにおいて開催。広島県工組から中本理事長、中川副理事長、西村事務局長のご出席を賜り、期待のかかる年明けの中、92名が出席、盛大な会となりました。

私こと、小田実行委員長開会あいさつに続き、市川府中支部長挨拶、県工組中本理事長様からの来賓のご祝辞、日本グラフィックサービス工業会広島県支部門田支部長様にはお祝いのメッセージを頂き、浅田福山支部長の乾杯の発声を合図に祝宴の幕を開けました。

和やかな雰囲気の中、あちらこちらで名刺交換や歓談があり、新しい出会いやさらにお互いの関係を深めることは出来ました。会場は次第に盛り上がり、をみせ熱気むんむんの状態に。

その盛り上がりの中、価値組委員会が平成23年の東日本大震災後から7年続いている「笑顔のカレンダー」についての今年のカレンダー作成秘話報告と販売、そして恒例の新年を占うビンゴゲームで、商品券、お食事券、カープグッズ、ご当地グッズ等たくさんの商品を用意させていただき。皆さんのとっても素敵な笑顔をとくさん拝見でき、今年の業界の盛上がりを確信し嬉しく思い、ありがとうございました。

宴の終わりは占部価値組委員長の三本締めで互礼会を閉会することが出来ました。

最後に、厳しい情勢の中今回もご協賛いただきました各社様にはこの場を借りまして心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

(実行委員長 小田)



【市川府中支部長挨拶】

新年あけましておめでとうございます。



さて、昨年はトランプ政権発足、北朝鮮問題をはじめ様々な国際情勢の中でも、国内は「緩やかな景気回復が続いている」などと言われてはおりますが、気になるのは、大手製造メーカーの品質管理問題やデータ改ざんが相次いで露見しました。短くなる納期、慢性的な人手不足などの問題を抱えていたとはいえ、これは高品質を誇ってきた日本のモノ造りへの信頼に黄色信号が灯り始めているのでしょうか。

今、自分が任されている仕事は何なのか、お客様がこの商品を手にした時、本当に満足して下さるのか。もう一度、自分の仕事の本質の部分、この年の初めに考える事も必要なかも知れません。「普通の事でも精度を上げていく。それを当たり前になしていく」簡単そうですが続けて行くのは大変な事です。「継続は力なり」この言葉に尽きると思います。それでも、どうにもならない事、心が折れそうになる事はいっぱいあります。しかし、私たちには仲間がいます。今日ここに集まれなかった方もいらっしゃると思いますが、同じ志を持った沢山の仲間とつながっています。共に知恵を出し合い、より良い品質・役に立つ情報を、お客様にお届けし、その先につながる消費者の皆様に満足して頂く為に汗を流す。当たり前の事です、この根っこの部分を、もう一度考えてみて下さい。それが高品質な、日本の、印刷の、「モノ造り」という未来に「つながる」のではないのでしょうか。

ガラにも無い事を話しましたが、今年も、緩やかな景気回復は続くそうです。早く体感できるくらい回復してもらいたいものです。それでは、新年互例会の始まりです。本日も越しくございました、皆様方のご健勝とご繁栄を心から祈念いたしまして、開会の挨拶とさせていただきます。

リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

A3縦型から四六全サイズまで充実したオフセット枚葉印刷機のラインアップ。
納期短縮や生産性向上、高付加価値化や環境対応など、
お客様と共に問題解決に取り組み、
お客様に最適なソリューションを提案していきます。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本支社 広島営業所 〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南3-7-29
TEL 082-823-0068 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

SCREEN

印刷ビジネスのコンプライートソリューション発信基地

ホワイトカンバス MON-NAKA

検索

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン

中国営業所
〒732-0824 広島県広島市南区的場町1丁目2-21 広島第一生命OSビル内
TEL: 082-264-6451 FAX: 082-506-1757

本社/ホワイトカンバスMON-NAKA
〒135-0044 東京都江東区越中島1-1-1 ヤマトナベ深川1号館1階
TEL: 03-5621-8266 FAX: 03-5621-8379

【支部長会議】

第3回 支部長会議開催

12月21日(木)正午より、広島印刷会館会議室で第3回支部長会議が開催された。なお、新しい会館での会議は初めてで、改装された会館を皆さん興味深く見ておられた。

始めに、小下組織共済委員長より「夢メッセではご協力いただきありがとうございました。次回場所は変わりますが引き続きご協力をお願いします」と挨拶があり議題に入った。

【議題】

- (1) 夢メッセ総括について
- (2) 全印工連会長 臼田 真人氏 基調講演の資料配布
- (3) 平成29年度各支部における支部会等開催状況
- (4) その他



【平成29年度 技能検定製版職種 (DTP作業)】

学科試験の事前研修

国家検定である、平成29年度技能検定製版職種(DTP作業)の学科試験の事前研修が、1月18日(木)印刷会館会議室で午後1時半から、相馬謙一氏(全印工連特別顧問)を講師に迎え開催された。

この研修は、当工組で技能検定製版職種(DTP作業)

を行うに当たって受験者、今後受験しようと思われる方を対象に少しでも役立てればと開催されたもの。

11名の研修生は、印刷関連の幅広い問題に、自分の立場での知識幅と違い戸惑い、真剣に講師の説明に聞き入っていた。

事務局だより

◎組合のうごき

1月	5日	県工組新年互礼会	リーガロイヤルホテル広島
	6日	呉支部新年互礼会	呉阪急ホテル
	11日	備後印刷産業新年互礼会	福山ニューキャッスルホテル
	14日	DTP技能検定実技試験	広島コンピュータ学園
	18日	DTP技能検定学科事前研修	印刷会館
	19日	備北支部新年互礼会	かんぼの郷庄原
	20日	製本工業組合新年互礼会	センチュリー21
	26日	経営革新マーケティング委員会	東京
	29日	全印工連役員会	名古屋

2月	2日	環境労務委員会、産業戦略デザイン室	東京
	7日	PAGE2018開催(9日まで)	サンシャインシティ
	9日	全青協正副議長会	東京
	10日	PRINT NEXT 2018	大阪
	11日	全青協全国協議会	大阪西本町インテスビル
	16日	中国地区印刷協議会(下期)	リーガロイヤルホテル広島
	27日	2018夢メッセ第1回三役会、第5回常任理事会、第6回拡大理事会、常設委員会合同開催	広島ガーデンパレス

訃報

株式会社呉精版印刷 取締役会長 浅枝 八重子様(享年96歳)は去る12月23日逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

新年互礼会(1月5日)に大勢の皆さまにご出席いただきましたことありがとうございました。

付加価値の創造&提案

すべては、お客さまのお役に立つために

広島日宝製本(株)

〒731-3168
広島市安佐南区伴南2-5-40
TEL (082) 849-5060
FAX (082) 849-5052